

1.2 水循環計画策定事例の紹介

表 1-1、1-2 に示した水循環計画の中から、以下のとおり、先進性、地域や策定行政主体のバランスを考慮して 20 計画を抽出し、各計画の概要を紹介する。

- ・ 先進性：策定年度が早期のもの
- ・ 地域のバランス：各地方から抽出
- ・ 策定行政主体：都道府県、市、特別区の策定主体別に抽出

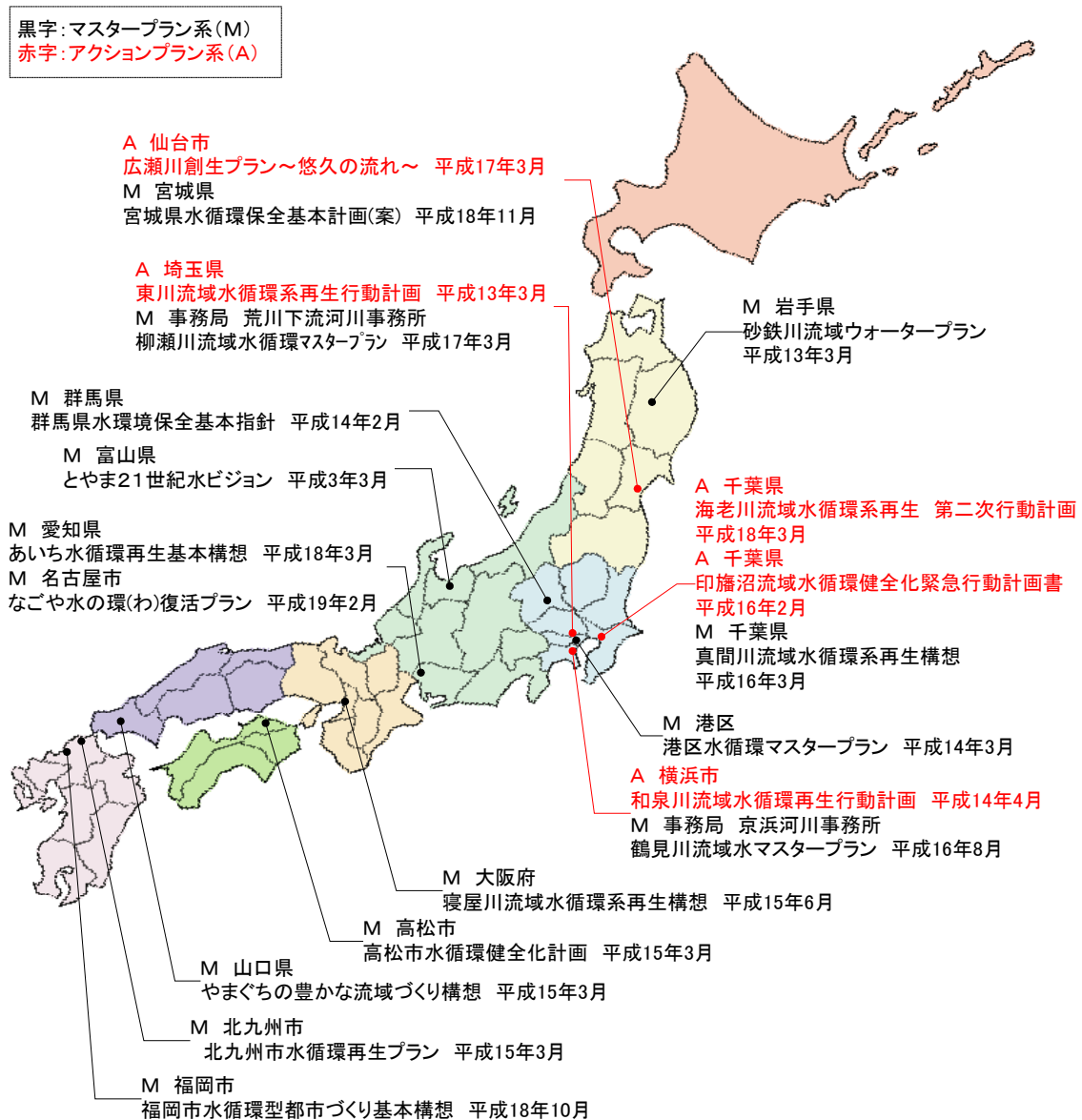


図 1-1 概要取りまとめ対象とした水循環計画

表 1-3 概要取りまとめ対象とした水循環計画

番号	都道府県名	水循環計画名	策定年度	計画の種類※
1	岩手県	砂鉄川流域ウォータープラン	H12	M
2	宮城県	宮城県水循環保全基本計画(案)	H18	M
3		広瀬川創生プラン～悠久の流れ～	H16	A
4	群馬県	群馬県水環境保全基本指針	H13	M
5	埼玉県	東川流域水循環系再生行動計画	H12	A
6		柳瀬川流域水循環マスタープラン	H16	M
7	千葉県	海老川流域水循環系再生 第二次行動計画	H17	A
8		印旛沼流域水循環健全化緊急行動計画書	H15	A
9		真間川流域水循環系再生構想	H15	M
10	東京都	港区水循環マスタープラン	H13	M
11	神奈川県	鶴見川流域水マスタープラン	H16	M
12		和泉川流域水循環再生行動計画	H14	A
13	富山県	とやま21世紀水ビジョン	H2	M
14	愛知県	あいち水循環再生基本構想	H17	M
15		なごや水の環(わ)復活プラン	H18	M
16	大阪府	寝屋川流域水循環系再生構想	H15	M
17	山口県	やまぐちの豊かな流域づくり構想	H14	M
18	香川県	高松市水循環健全化計画	H14	M
19	福岡県	北九州市水循環再生プラン(案)	H14	M
20		福岡市水循環型都市づくり基本構想	H18	M

※ M：マスタープラン

A：アクションプラン

表 1-4 の項目を中心に、各計画に記載されている内容の概要を示す。文中、計画書の文章を直接抜粋して記載した箇所は『』で囲んで示している。

策定時の住民の関わり方についても、計画書自体に記載された事項のみをとりまとめ対象とした。

表 1-4 取りまとめ項目

計画の概要	計画名、策定年月、対象流域、検討主体等
策定の背景、目的	背景、計画の基本理念・目標
現況把握	流域面積、河川延長、降水量等
課題	現況の水循環の課題
対策の方針	計画に示されている対策方針
具体的対策の概要と評価	具体的対策の概要、対策実施の評価方法
策定時の住民の関わり	アンケート等、計画を策定する際の住民の関わり方(計画書に記載された事項)